

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域の子どものための体験活動の拠点整備プロジェクト
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人わおん 長野県塩尻市広丘郷原685
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,310,049 円 (うち支援金: 1,670,000 円)

事業内容

① 建物の安全を確保するための修理・改善

施設を安全に活用できるよう、屋根の修繕をおこないました。また、急遽浴室ドアの修繕もおこないました。

② 柏茂交流会館を他団体にも活用してもらうためのPR活動

貸出備品を充実させ、様々な形態で利用していただいた。また、交流会を行い、いろいろな人に施設に足を運んでいただいた。

③ 平日も含めた体験活動の拠点とするための整備

未就園児の親子を対象にした「里カフェぽっかぽか」を通年でおこなった。お散歩、水遊び、焚き火、雪遊びなど自然と触れる活動も取り入れた。



【里カフェぽっかぽかの様子】

【目標・ねらい】

- ①建物の安全を確保する
- ②他団体にも活用してもらうPR
- ③平日も含めた体験活動の拠点とするための整備

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①建物の安全を確保するための修理・改善

施設の安全性を高めることができた。

②柏茂交流会館を他団体にも活用してもらうためのPR

貸し出し利用が12件あり、いろいろな人に活用してもらうことができた。

③平日も含めた体験活動の拠点とするための整備

未就園児の親子が延べ349人参加。参加者同士の交流や情報交換できる場として、平日にも体験活動の拠点とできた。

※自己評価【A】

【理由】

里カフェぽっかぽかでは、未就園児の親子が里山や自然に関心を持つことができるようになった。いろいろな人に利用してもらえる施設になってきている。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

引き続き体験活動の拠点として活用していく。そのための安全確認は継続しておこなっていく。より子どもたちの体験活動が充実するように、施設を活用していく。施設を利用してわおん♪の事業を充実させるとともに、他団体への貸し出しを実施していくことで、施設を利用して体験活動をする人を増やしていく。

特に平日の利用を増やせるよう、里カフェぽっかぽかを継続し、地域の人との交流の場にもしていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある